

(様式 7)

令和 5 年度 柏市地域活動支援補助金 活動報告書			
団体名		新青田町会	
代表者			
事務所所在地			
担当者 連絡先	氏名		
	住所		
	電話		
	Eメール		
会員数		531 世帯 (役員 31 人)	
補助 金 対 象 事 業 に つ い て	分野〔ICT〕		
	事業名〔町会デジタル化推進事業〕		
	①事業の目的（解決すべき地域課題等）		
	町会運営のデジタル化を進める。必要な設備構築を行い、より密なコミュニケーション作りを目指す。		
	①町会内の”情報の共有化”と”情報伝達の迅速化”を図る。		
	②町会役員・班長の業務の効率化を図る。		
	②事業実施内容（対象事業についてのみ記載）		
	※概要・実施時期・参加人数等を具体的に記入し、活動写真を2枚以上添付4		
	2023年		
	4月	Line Works 子供ネットワークの登録利用開始	
6月	ノートパソコンの運用方法の検討開始		
8月	ノートパソコンの購入		
9月	役員等の Line Works 登録準備		
	講習会の検討開始		
10月	役員の Line Works 登録開始		
	2024年		
2月	講習会開催方針決定（開催予定2024年4月）		

	③この事業に携わった団体関係者		
	① 新青田町会デジタル化委員会 委員：常任 4 名、町会副会長、総務・広報部長		
	② 今年度町会役員 31 名（上記副会長、総務・広報部長を含む）		
補助金対象事業について	④目標達成度 ※別紙「実績報告書類記入上の注意」の 2 ページを参照		
	目標①	町会内の”情報の共有化”と”情報伝達の迅速化”を図る。	
		達成度	B 町会の共有アプリとして採用した LINE WORKS の活用を図るため、デジタル化委員会以外に、役員会や子供ネットワークでの利用を開始した。また主要な町会回覧をデジタル化して LINE WORKS に掲示している。
	目標②	町会役員・班長の業務の効率化を図る。	
		達成度	C 役員が 1 年ごとに交代するため、今までは町会業務の引継ぎが十分ではなかった。共用のノートパソコンを購入し、来年度以降に向け、このパソコンに町会関連データを集約して、継続性のある漏れの無い引継ぎができるように作業を進めている。
	目標③		
		達成度	【特記事項】
	目標④		
達成度		【特記事項】	
⑤今後の事業継続について			
当面は町会のデジタル化委員会を中心に、現状の町会運営方法を残しながら IT 化を定着させる。時機を見て町会の役員会の中に IT 担当部門を設置し、委員会の業務を移管する。			

(様式6)

活動費等明細書(1回目用)

団体名

新青田町会

項 目	件名(積算根拠)	予算額 (補助対象経費)	支出額	備考
備品購入費	ノートパソコン及びアクセサリー一式	150,000	121,469	①120,470
	NEC製PCN156C マウス、HDMIケーブル、 USBメモリー、防犯用ワイヤー			②999
報償費(講師謝 礼等)	スマホ講習会開催費用(2回)	50,000	0	
需用費 (消耗品, 印刷 製本, 修繕等)				
役務費(通信運 搬費, 手数料等)	ふるさと会館インターネット接続費用 (ホームルーター利用月額3,962円×12か月)	0		
	※ホームルーターは設置済			
委託料・使用料 及び賃借料 (会場設営・賃 借, 備品賃借等)				
小計(A)		200,000	121,469	
旅費(交通費等)				
小計(B) ※補助対象経費(D)の20%が上限		0	0	
その他 (団体の活動に 必要な事業費)				
小計(C)		0	0	
合計D(A+B+C)		200,000 ^D	121,469	
既補助金交付額 E			100,000	
補助金交付精算額 F(D×9/10)			109,000	(上限額100,000)
戻入額 G(E-F)			0	

【注意】

★支出額は別添領収書(写)の合計と合致するようにしてください。また、領収書は各項目ごとに整理して添付してください。

★申請書に記載した内容とは別に支出した場合は、申請時の件名の下欄に記入し、支出額のみ記載してください。

(※補助事業の目的と著しく相違がある場合は、補助金の対象外となります)

購入備品写真

購入備品



設置状況（ふれあい会館内）

